

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 3 月 14 日(2023.3.14)

【公開番号】特開 2021-163258(P2021-163258A)
【公開日】令和 3 年 10 月 11 日(2021.10.11)
【年通号数】公開・登録公報 2021-049
【出願番号】特願 2020-65019(P2020-65019)
【国際特許分類】

G 0 6 F 3 / 0 4 8 4 2 (2 0 2 2 . 0 1)

10

【 F I 】

G 0 6 F 3 / 0 4 8 4 1 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 3 月 6 日(2023.3.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

処理対象画像に対して領域探索を行い、認識対象物画像に対するバウンディングボックスの候補を生成するステップと、

前記バウンディングボックスの候補を前記処理対象画像に重畳表示してユーザに提示するステップと、

前記認識対象物画像に対応する前記バウンディングボックスの候補を選択するためのユーザによる選択操作を受け付けるステップと、

前記選択操作により選択された前記バウンディングボックスの候補を、当該バウンディングボックスの候補によって囲まれる前記認識対象物画像に付与するバウンディングボックスとするステップと

30

を含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項 2】

ユーザの操作に応じて前記処理対象画像上を移動するカーソルを表示するステップと、

前記カーソルが重畳された前記バウンディングボックスの候補を強調表示するステップと

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理方法。

【請求項 3】

前記カーソルが重畳された前記バウンディングボックスの候補が複数存在する場合に、前記カーソルの座標から前記バウンディングボックスの候補の重心までの距離が最小の前記バウンディングボックスの候補を強調表示するステップと

40

を含むことを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理方法。

【請求項 4】

前記処理対象画像における任意の四点が前記カーソルによって選択される場合に、前記四点をつなぐバウンディングボックスを生成して強調表示するステップと

を含むことを特徴とする請求項 2 または請求項 3 に記載の情報処理方法。

【請求項 5】

生成した前記バウンディングボックスの候補のうち、予め設定するサイズよりも小さな前記バウンディングボックスの候補をユーザへの提示対象から除外するステップと

を含むことを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれか一つに記載の情報処理方法。

50

【請求項 6】

処理対象画像に対して領域探索を行い、認識対象物画像に対するバウンディングボックスの候補を生成するステップと、

前記バウンディングボックスの候補を前記処理対象画像に重畳表示してユーザに提示するステップと、

前記認識対象物画像に対応する前記バウンディングボックスの候補を選択するためのユーザによる選択操作を受け付けるステップと、

前記選択操作により選択された前記バウンディングボックスの候補を、当該バウンディングボックスの候補によって囲まれる前記認識対象物画像に付与するバウンディングボックスとするステップと

10

をコンピュータに実行させることを特徴とする情報処理プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

実施形態の一態様に係る情報処理方法は、処理対象画像に対し処理対象域探索を行い、認識対象物画像に対するバウンディングボックスの候補を生成するステップと、前記バウンディングボックスの候補を前記処理対象画像に重畳表示してユーザに提示するステップと、前記認識対象物画像に対応する前記バウンディングボックスの候補を選択するためのユーザによる選択操作を受け付けるステップと、前記選択操作により選択された前記バウンディングボックスの候補を、当該バウンディングボックスの候補によって囲まれる前記認識対象物画像に付与するバウンディングボックスとするステップとを含む。

20

30

40

50